



63 新潟県立柏崎総合高等学校



所在地 〒945-0826 柏崎市元城町1番1号
 (JR柏崎駅下車2km、徒歩20分)

電話番号 0257-22-5288 (代表)

FAX 0257-24-2365

ホームページ <http://www.kashiwazakisou-h.nein.ed.jp/>

校長名 村山 和彦

課程 全日制 総合学科

創立 明治44年4月25日



学校の位置

(平成14年4月1日より総合学科に改組され現校名となる)

生徒数 385人 (令和2年5月1日 現在)

学年 学科	1年		2年		3年		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女
総合学科(11学級)	20	96	25	93	29	122	74	311
	116		118		151		385	

令和3年度高等学校入学者選抜

学科	定員	特色化選抜	一般選抜		
			調査書：学力検査	傾斜配点	学校独自検査・配点
総合	120		4	6	

学校目標

校訓

自立・創造・共生

教育目標

自主・創造の精神を培うとともに、個性を伸ばし、心豊かな人間性をもつ人材を育成する。

目指す学校像のコンセプト

生徒一人一人に自己の興味・関心、適性を理解させたいと、各々の分野でのプロフェッショナルを志向させ、生涯にわたりその努力をしていける人材を育成する。

学校生活

1 学校の特色

平成14年度に総合学科高校としてスタートし、生徒の興味・関心や適性、進路希望等に応じた多様な学習を行い、生徒の個性を一層伸ばすように取り組んでいます。

本校は緑多い広大な枇杷島城の城跡をそのまま校地としており、学校内に指定史跡もあります。また校地内には温室や実習田、果樹園、食品製造棟をはじめ、情報処理実習室や福祉実習室など多くの教室が整備されています。

「産業社会と人間」や「学校設定科目」などの独自の教育内容、4つの系列と多彩な選択科目、活発な生徒会活動や部活動、ボランティア活動など多面的な教育を展開しています。

本校では、次のような生徒を総合学科の入学生として期待しています。

- ① 自分が興味や関心をもっている分野を学びたい。
- ② 自分の将来に必要な分野を見つけて学びたい。
- ③ 大学等で専攻したい分野の基礎知識を身につけたい。
- ④ 就職するための専門的な知識・技術を身につけたい。
- ⑤ いろいろな分野の学習に挑戦し、自分の可能性を試したい。

2 本校の特色

本校総合学科の目標は、「自己の興味・能力・適性等を知り、自分の在り方生き方を考え、主体的に進路を選択・決定できる能力の習得を図り、将来において自己実現できる人材を育成する」というものです。そのため本校では、生徒一人ひとりが自分の進路希望や適性、興味・関心に合わせて普通教科と専門教科を総合的に選択履修し、2年次からは、自分だけの時間割を作ります。教育課程の特徴は以下のとおりです。

① 幅広い選択科目

将来の進路や適性・興味・関心にそった多くの科目が開設されています。

② 個性・目的にあった時間割

進路希望にあわせて多くの選択科目群の中から主体的に科目を選択し、自分に適した時間割が作成できます。従って、進学・就職どちらでもより有利な学習や資格取得を目指すことができます。

③ 進路学習の重視・個に応じた進路学習

「産業社会と人間」でライフプランを作成するなどガイダンス機能が充実しています。また、将来の職業選択を視野に入れ、進路選択の自覚を深めることができます。

④ 少人数・習熟度による充実した授業

数学には習熟度別学習を取り入れるなど、少人数による学習形態が多く個に応じた学習ができ、理解を深めることができます。

3 系列

系列とは、希望進路・能力・適性・興味・関心等にもとづいて科目を選択するために、学習内容に方向性や系統性を持たせた科目のまとまりのことです。それぞれの目標に向かってつながりを持って学習できるように、共通点のある科目を集めています。1年次で学ぶ「産業社会と人間」学習を通して、次の4系列を参考に科目を選択していきます。(令和2年度入学生)

I 人文・自然系列

人文科学系

語学や歴史等の人文科学に関する知識を学び、社会・文化等に関わる事象を探求する能力を身につけます。普通科の文系にあたります。

自然科学系

数学・理科等の自然科学に関する知識を学び、物事を数理的・科学的に探求する能力を身につけます。普通科の理系にあたります。



人文・自然系列授業風景

II アグリ・フード系列

アグリ・環境系

草花・野菜・作物などの生物生産に関する知識と技術、また地域環境を創造する能力、環境問題への適切な判断力を身につけます。

フード系

食品の製造・加工・成分及び分類に関する基本的な知識と技術を習得し、食品の品質と生産性の向上をはかる態度を身につけます。



アグリ・フード系列授業風景

III ビジネス・情報系列

ビジネス・会計系

流通や経理・簿記・コンピュータなどに関する知識を学び、ビジネスパーソンとして、また企業の経理担当者としての基本を習得し、経済活動に貢献できる能力を身につけます。



ビジネス・情報系列授業風景

情報技術系

コンピュータに関する知識・技術を専門的に学び、言語・利用技術両面から企業活動に貢献できる能力を身につけます。

IV 生活・福祉系列

生活・福祉系

生活文化（衣食住）に関する内容や保育及び福祉や介護に関する知識・技術を学び、豊かな生活文化の創造と、福祉の道を志すために必要な能力を身につけます。



生活・福祉系列授業風景

4 学校生活をいきいきさせる生徒会活動

本校の生徒の自治組織は「瑞穂会」といいます。活動は非常に活発で、役員が中心となって全校をリードし、学校の雰囲気を作るものになっています。その内容は生徒会活動、クラブ活動そしてボランティア活動を3本の柱としています。スポーツ大会（体育祭）、球技大会、みずほ祭（文化祭）などの学校行事では生徒が主体となって運営し、地域の方々にぎわいます。

主な学校行事(令和2年度)

- 6月 スポーツ大会
※今年度は中止
- 10月 球技大会
みずほ祭（文化祭）
※今年度は校内のみ
- 12月 修学旅行（2年）
※来年度に延期



スポーツ大会



みずほ祭



部活動は、野球・陸上・ソフトテニス・バスケットボール・女子バレーボール・バドミントン・卓球・水泳水球・弓道などの運動部、吹奏楽・自然科学・茶華道・手芸・芸術(漫画班・書道班・写真班)・FPC(フードプロダクトクラブ)などの文化部、軽音楽などの同好会が活動しています。

さらに、ボランティア活動ではボランティア委員会が結成されており、施設訪問、募金活動、環境美化活動など多くの活動を積極的に展開しています。また、近年は、生徒数の増加や加入率の向上、更に熱意溢れる部活動顧問の指導で、運動部・文化部共に各種大会で優秀な成績を上げています。

進路状況

令和2年3月卒業生の進路状況は次のとおりです。

分類	大学	短大	専修・各種学校	就職	その他	合計
人数	19	6	79	30	1	135
【主な進路先】						
<p><進学> 長岡技術科学大学、新潟工科大学、新潟国際情報大学、新潟産業大学、新潟青陵大学、新潟薬科大学、長岡大学、愛知工業大学、神奈川工科大学、関東学院大学、聖学院大学、太成学院大学、高崎健康福祉大学、千葉商科大学、新潟青陵大学短期大学部、郡山女子大学短期大学部、埼玉女子短期大学、実践女子大学短期大学部、新潟県農業大学校、新潟病院附属看護学校、晴麗看護学校、新潟県厚生連中央看護専門学校、新潟医療技術専門学校、新潟看護医療専門学校、三条看護・医療・歯科衛生専門学校、長岡美容専門学校、大原簿記公務員専門学校新潟校、国際映像メディア専門学校、国際こども・福祉カレッジ、国際ビューティモード専門学校、国際ペットワールド専門学校、上越公務員・情報ビジネス専門学校、長岡看護福祉専門学校、長岡こども・医療・介護専門学校、長岡こども福祉カレッジ等</p> <p><就職> 長岡公務員・情報ビジネス専門学校、シェフパティシエ専門学校、新潟医療福祉カレッジ等</p> <p>(株) アドバネクス新潟工場、(株) 阿部製作所、(株) イシザカ、(株) かしわ堂、(福) 柏崎刈羽福祉事業協会、柏崎総合医療センター、(株) 北星製作所、兼松コミュニケーションズ(株)(ドコモショップ柏崎店柿崎店)、(株) ブルボン、(株) シーエス柏崎、(福) 中越老人福祉協会、(有) 藤巻製作所、(株) きものブレイン、ベスパック(株) 新潟工場、めんや衛登、(株) ウオロク、(株) ブルボン上越工場、(株) 原信(アクシアルリテイリンググループ)、(株) 双葉(ホテル双葉)、三星工業(株)、関東西濃運輸(株)、日本郵便(株) 信越本社、(株) ファインズ東京、(株) プリンズホテル等</p>						

在校生のメッセージ

総合高校は自分にとって必要な知識を専門的に学べる学校です。1年次では「産業社会と人間」という授業があり、社会人の方の講話や大学の先生の講話などを通じて自分の将来を考えます。

1年次の早い段階で2年次からの履修科目の選択を行うので戸惑うかもしれませんが、私は先生や家族とじっくり相談して選択しました。各種検定試験にもたくさん挑戦できるので、もし自分の将来の目標がはっきり決まっていなかったら、積極的に挑戦して資格を取得し、自分を成長させるべきだと思います。学校行事ではスポーツ大会は熱気あふれる応援合戦がありますし、みずほ祭(文化祭)では授業で製造した食品や苗の販売を行って、地域の方にも喜ばれています。

学校納付金

令和2年度1年次生の主な学校納付金の実績額は次のとおりです。

- (1) 入学料 5,650円(入学時)
- (2) 授業料 9,900円(月額 就学支援金支給とならない場合)
- (3) 修学旅行積立 10,000円(月額 令和3年7月までに10回)
- (4) 諸経費(年額) 生徒会費9,000円、PTA会費4,500円、後援会費2,000円、日本スポーツ振興センター掛金1,800円、PTA安全互助会費500円
- (5) 学年諸経費 35,000円(教材、分担金等)

他に、入学時に制服(男子44,490円、女子44,220円)、体操着(12,650円)、内履き(3,870円)、教科書・副教材代17,640円などが必要です。

※ 就学支援金や減免制度などについては、事務室にお問い合わせください。